

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和5年度) 2023年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	11	23	日	10:00	12:00	運動公園&大森農園	14
活動名称	ボランティア体験「落ち葉掃除しませんか」					報告者：柏木	

<活動目的>

落ち葉が資源であることを体感してもらい、樹林地を大切にし、環境保全を考えてもらう場とする。また、災害時に停電やガスが使えない状況に陥っても、火が使えることを知っておいてもらい、防災に役立てられるよう焼き芋体験してもらう。また、高齢者や軽い障害のある方たちも、外での作業に取り組み、他の人たちと交流できる場を提供する。

中学生にボランティア活動参加の機会を作り、参加証明書の発行もする。

<主な活動内容>

- 8:30 火を燃やしはじめ燗を作っておく作業に入る。芋を洗って、焼き芋の準備。
- 9:00 スタッフに手順の説明・落ち葉清掃の準備
- 9:30 案内係が駐車場に待機し、受付に誘導
- 10:00 開会式を始める。全体の説明をした後、それぞれに焼き芋包みをしてもらい、5名~7名のグループになって公園の清掃に行ってもらう。
- 11:30 清掃終わり、ある程度集合したところで焼き芋を食べてもらう。
申込をしていた人に参加証明書を配り、解散
今回はサツマイモの焼き芋以外に、茹で里芋・焼き里芋・豚汁を用意していたのでゆっくり楽しんでもらえたのではないかと思います
- 13:00 片づけが終わり、撤収

<課題・評価>

昨年の経験を踏まえスタッフが動いたのと、経験豊かなスタッフが増えていたので、かなりスムーズな運営になったように感じた。

落ち葉清掃も中学生がしっかり動いていたし、焼き芋の出来も良かった。子どもたちもしっかり働いていた。ご主人が軽度の認知症になって、社協からこのイベントを聞いて参加してくれたご夫婦は、里山サポートの外での活動なら参加できるかも知れないとニコニコしながら話してくれた。食料は十分用意したと思ったが、中学生を侮ってはいけないことが分かった。検討課題としては、清掃道具が足りないこと。案内チラシに「軍手・お茶・出来れば清掃道具（竹ぼうき・熊手）の用意」と書いた方が良いのかも知れない。

ある中学生が「来年も絶対来る」と言ってくれていたらしい。

お天気にも恵まれ、絶好のイベント日和となった。この場所はイベントに向いているようだ。

このイベントは2回目であり、今後の当クラブの年中行事として定着化させる方向で検討する・・・という意見があった。

<里山参加会員>

小澤邦、吉井、小沼、牛島、小嶋、阿部、金、杉山、村上、木村、風祭、石川、松井、柏木

<その他の参加者>

中学生 21名 親子連れやご夫婦と単身参加者 27名

<活動写真>



